

---

# 山梨大学教育人間科学部附属教育実践総合センター

## センターだより第105号(通巻第172号)

---

2012年2月10日 発行  
山梨大学教育人間科学部  
附属教育実践総合センター  
TEL 055-220-8325, FAX 055-220-8790  
E-mail: jissen@sazanka.aj3.yamanashi.ac.jp  
URL: <http://www.cer.yamanashi.ac.jp/>

### ■ 第24回教育フォーラム『震災と教育-放射能問題を視野に入れて-』のご案内

東北地方太平洋沖地震による各地の被害状況は、メディアを通して伝えられてきました。しかし、地震が発生したとき学校では何が起きていたのか、地震後どのような教育問題が生じ、その問題にどのように対応してきているのかについては、ほとんど伝えられていません。私たちは、これからの教育を考えていくためにも、「真の姿」を知っておく必要があります。

今回の教育フォーラムでは2人の講師をお招きします。一人目の講師として、福島第一原子力発電所から30km圏にある福島県川内村立川内小学校の高島仁校長をお招きいたします。震災に関わる「真の姿」、震災後に生じた教育問題について、お話をさせていただきます。二人目の講師として、福島第一原子力発電所から100km圏にある茨城大学工学部で原子力工学をご専門とする田代優先生をお招きいたします。放射能に関する正しい知識・対応等について、お話をさせていただきます。

日時： 平成24年2月11日(土) 午後1時～4時  
場所： 山梨大学教育人間科学部 J号館5F A会議室  
講師： 福島県川内村立川内小学校長 高島仁氏  
茨城大学工学部マテリアル工学科講師 田代優氏  
主催： 山梨大学教育人間科学部  
後援： 山梨県教育委員会, 甲府市教育委員会

※教員、保護者、学生など、教育に関心のある方でしたら、どなたでも参加できます。入場無料です。  
※事前申し込みなしでも参加できます。

申込・問い合わせ：山梨大学教育人間科学部 附属教育実践総合センター 事務室  
TEL 055-220-8325 Fax 055-220-8790  
電子メール [jissen-m1@yamanashi.ac.jp](mailto:jissen-m1@yamanashi.ac.jp)

### ■ 第2回 Moodle 講習会のご報告(1/17)

Eラーニングシステムの Moodle の講習会が、Eラーニングプロジェクト委員会・総合情報戦略機構・大学教育研究開発センター・教育実践総合センターの共催により、1月17日(火)に開催されました。今回講習会のテーマは「課題」モジュールです。この機能は、レポート提出のほか授業時のコメントシートや学生のラーニング・ポートフォリオとして活用することができます。Moodle上に学生が課題を提出することによって、教員は提出状況を簡単に管理することができます。

- ・日時：2012年1月17日（火）16:30～18:00
- ・場所：第2実習室（総合メディア館2階）
- ・講師：日永龍彦氏（大学教育研究開発センター）  
伊藤亜希子氏（大学教育研究開発センター）
- ・内容：(1)「課題」モジュールの活用事例：共通教育科目「現代社会と教育」  
—学習日誌・レポート提出・ポートフォリオとして—  
(2)「課題」モジュールの設定方法：  
オンラインテキスト・単一ファイルのアップロード・  
複数ファイルのアップロード・オフライン活動  
(3)「課題」モジュールを使ってみよう：  
レポート課題の設定と提出状況確認

## ■ 第3回 Moodle 講習会のご報告(2/7)

第3回講習会は「Moodle 利用の第一歩」をテーマに、以下のように開催されました。

- ・日時：2012年2月7日（火）16:30～18:00
- ・場所：第2実習室（総合メディア館2階）
- ・講師：佐藤眞久氏（医学工学総合研究部）  
山下和之氏（教育人間科学部ソフトサイエンス講座）
- ・内容：
  - 第一部「基本操作」
    1. E-ラーニングシステム Moodle の利用例
    2. 準備：授業科目上のまっさらな Moodle 画面をデザイン  
ツール群の配置をして機能を使えるようにする。
    3. 最初の書き込み：授業科目上の Moodle 画面へ表題等の書き込み
    4. 各種の文書の表示  
pdf 等の文書ファイルの表示、ホームページのリンク、  
ビデオの上映
    5. 文書の表示：各種のファイルの呼び込み方  
pdf 等の文書ファイルの表示、ホームページのリンク
    6. バックアップ：次の利用のため或いは他の人へ配布するための操作  
バックアップと展開
    7. CNS との連携
  - 第二部「事例報告に基づく利用のヒント」
    1. 中間試験  
採点結果の記録、受講生個人への伝達
    2. 授業ノート of 提出

## ■ Moodle 講習会資料は Web で見ることができます。

(1) 今年度の Moodle 講習会は終了しましたが、Moodle の使い方は、以下の総合情報戦略機構の Web マニュアルで見ることができます。ただし、学外からはアクセスできません。

<http://sojo.yamanashi.ac.jp/manual/moodle.html>

(2) Internet Explorer で Moodle にアクセスする際、ログイン ID とパスワードを正しく入力しても、YINS-SSO 認証画面が繰り返し表示され、アクセスできないことがあります。そのようなときには、キャッシュをクリアしてください。Internet Explorer の通常のキャッシュクリア手順で解決できますが、詳しくは、上記マニュアル「キャッシュクリアの手順」をご覧ください。

(3) また、Moodle 講習会の資料は以下の手順で見ることができます。こちらは学外からもアクセスできます。

- ・ CNS にログインし、右のリンクの中の「E-learning」をクリック。
- ・ 山梨大学 e-Learning Portal 画面の左下の「e-Learning ログイン画面」をクリックすると Moodle のトップページが開きます。

<このとき、ログイン ID とパスワードを入れてもうまくいかない場合には、上の (2) の手順「キャッシュのクリア」をお願いします。>

- ・ 右下の「マイコース」の一番下、「すべてのコース」をクリックし、下から 6 番目の「moodle 講習会」をクリックして開き第 3 回講習会の場合は、「Moodle 講習会 2011\_N0.3」を選択してください。
- ・ 初めてのアクセスの時だけ、登録キー（パスワードにあたる）の入力をもとめられるので、moodle を入力します。
- ・ 2 回目以降のアクセスの場合は、右下の「マイコース」の中に「Moodle 講習会 2011\_N0.3」があると思いますのでそこから入ることができます。（無ければすべてのコースから再び検索します）。
- ・ ほかの講習会の資料も、同じ登録キーを入力することで見ることができます。

---

これまでのセンターだよりの一部は、<http://www.cer.yamanashi.ac.jp/centerdayori.html> で見ることができます。